

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

弊社のサービスを使用していただくお客様だけでなく、仕入先様、地域の皆様、地球環境、すべての関係者を顧客と捉え、社員一丸となり皆、将来の世代が満足できる、地域に貢献できる「持続可能な企業」を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ○経済	社内で使用する紙の再生紙への変換、電車通勤推進	2021年再生紙導入率 10%→ 2024年再生紙導入率 50% 2021年電車通勤率 15%→ 2024年電車通勤率 30%
○環境 ◎社会 ○経済	高齢化社会を見据え従業員の定年年齢の引き上げを行います。また、全従業員へ介護休暇(介護対象者1人につき年間5日間、時間単位での取得、有給)を導入	2021年→定年65歳、役員70歳 2024年→定年70歳、役員75歳へ変更、介護休暇の就業規則見直し
○環境 ○社会 ◎経済	従業員の増員(年齢を問わない中途採用含)、パート社員の正社員への登用	2021年→中途採用未実施 パート社員から正社員への登用未実施 2024年→中途採用の実施 数値目標3名 パート社員から正社員への登用実施 数値目標2名

<パートナーシップ>

・企業情報を発信している自社と地域の企業(熊本経済等)、行政(土木事務所、熊本労働局等)、金融機関(地場金融機関等、熊本県信用保証協会等)と信頼関係を構築し地域経済の発展に取り組んでいる。

・金融機関や銀行の企業への取り組みなどを把握し、地域企業にとって有益な情報(ブライツ企業、給付金、補助金、SDGs等)を弊社発刊の情報誌、特集号での具体的な情報配信、また「人材確保」、「熊本地震からの復興」、「信用保証協会の活用法」等をテーマとした勉強会を定期的に開催し地域企業への情報提供を継続的に行っている。

・社内内部でも従業員一人ひとりの状況に応じ、休暇と取りやすい環境を作り、各申請書のデジタル化、また社員増員による残業時間の削減等働きやすい環境づくりに努めている。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。